

# 国際交流と観光開発



## ふるさと創生1億円 歴史・文化・産業を活用

一億円をつかって地域おこし。ふるさと創生事業の内容が決まりました。国際交流に六百七十万円、石狩シーサイドパーク構想の調査と一部整備事業など観光開発に残りの九千三百三十万をあてることになりました。

石狩には、海や川をはじめとする多様な資源があります。こうした資源を生かし、歴史・文化・産業を活用したふるさとづくりが展開されます。

### 国際化への人材育成

二十一世紀を展望した国際化を円滑に推進するため、外国との文化交流の推進を図ります。

①語学指導などを行う外国人を招致します。  
公立学校や社会教育分野で、町民のみならずの語学と外国文化の指導を受けるため外国人を招き

ます。社会の国際化に対応した国際感覚の向上がねらいです。

②姉妹都市などへ文化交流使節を派遣します。  
姉妹都市カナダ・キヤンベルリバーを中心として、町の郷土芸能でもあ

る「石狩太鼓」を派遣し

事業名	予算額
外国人語学指導者招致	2,600,000円
姉妹都市等文化交流使節派遣	4,100,000円
温泉ボーリング	15,000,000円
マリンスセンター調査	3,000,000円
河川敷等利用調査	4,200,000円
先進地視察研修事業	6,000,000円
ハマナスの丘調査	8,054,000円
本町地区砂丘海浜植物植生調査	2,300,000円
観光道路調査	12,000,000円
今回予算措置分	57,254,000円
今後予算措置分 (ハマナスの丘整備事業)	42,746,000円
計	1億円

### 個性的なりゾートに

ます。これは、青年たちが外国人と相互に理解し合い、国際的視野を高めようとするものです。

恵まれた自然環境や立地特性、産業、歴史などを生かし、個性的なマリリゾートを創出します。

①温泉ボーリング  
〔五千五百四十千円〕

水井戸兼温泉調査井方式により温泉を推定します。調査深度は五百メートル。

②係留船（マリンスセンター）の調査

シーサイドパーク構想のメイン施設である遊休船を活用したマリンスセンターの実行可能性について調査します。

### ふるさと創生

昭和63年12月21日

自治省、「自ら考え自ら実践する地域づくり」事業について（案）発表。  
平成元年1月23日  
町議会総務委員会へ趣旨説明。

1月30日

事業名が「自ら考え自ら行う地域づくり」に変更。

2月17日

町議会総務委員会で事業の進み具合を説明する。また、昭和63年度からの事業実施については、より慎重を期す必要があることから、当面、国からの交付金を基金に積み立てることを検討している旨を説明する。

2月20日

花川北コミセンで「ふるさと創生」に係る町民代表者会議開催される。

3月6日

第1回定例町議会開会。

3月9日

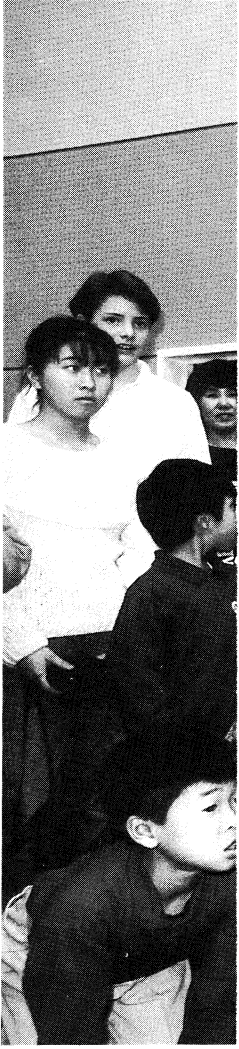
昭和63年度予算措置分二千万円分の「町まちづくり基金条例」を提案。

3月14日

総務委員会で「町まちづくり基金条例」が審議される。

3月29日

町議会本会議で基金条例（案）と積立金につ



### ③ 河川敷などの利用調査

石狩川水系の河川敷と海浜地区の実態を調べ、その特性を十分に生かした利用のあり方について調査します。

### ④ 先進地視察研修事業

都市型リゾートの先進地を視察研修し、本町のリゾート開発とのオーバーラップについて研究します。

### ⑤ ハマナスの丘調査

石狩川河口付近は、ハマナスやハマボウフウなどの砂丘海浜植物が群生しています。これは大都市に近接した極めて貴重な自然景勝地です。また、歴史の古い石狩灯台（明治二十五年建築）があります。これらの自然や歴史を保全しながら、遊歩道・レストコーナーなど

### ⑥ 本町地区砂丘海浜植物植生調査

シーサイドパーク構想には実現には不可欠なもので、海岸線沿いの砂丘海浜植物の分布状況などを実態調査します。

### ⑦ 観光道路調査

毎年、海水浴シーズンは道路が混雑します。既設の道道小樽石狩線に加

を設け、当地を訪れる人が美しい景観を楽しめるようにしたいもの。その活用を図るため当地区の植生実態調査と測量設計調査を実施します。

えて、新たに海岸線に周辺環境の保全に留意した道路を整備する必要があります。また、本町市街地の主要な道路に親しみやすい愛称をつけ、その愛称のイメージに合うように景観を演出します。そして、これら本町地区の自然、歴史、伝統を考慮した観光道路を整備するため測量設計調査を行います。

なお、ハマナスの丘は測量設計調査完了後、残りの四千二百七十四万六千円をかけ整備事業を実施します。

て原案どおり可決される。  
5月1日

第2回「ふるさと創生に係る町民懇談会」が開催される。  
5月29日

5月29日

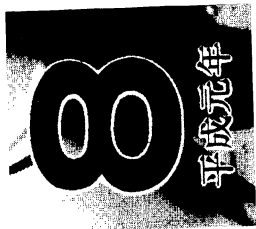
総合開発調査特別委員会  
会でシーサイドパーク事業とふるさと創生事業との関連を説明する。  
6月19日

6月19日

第2回定例町議会開会。  
6月30日

第2回定例町議会が閉会。ふるさと創生事業にともなう一般会計補正予算案などを可決。

7月1日現在の人口 46,392人(前月比+15人) 14,422世帯 男 22,636 女 23,756



# いしからり

発行/北海道石狩町 編集/総務部広報広聴課 電話/代62-3301

No.441

広報